



2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月13日

上場会社名 株式会社進和 上場取引所 東・名
 コード番号 7607 URL <https://www.shinwa-jpn.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)根本哲夫
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)吉田礎久 (TEL) (052) 796-2533
 四半期報告書提出予定日 2020年4月14日 配当支払開始予定日 2020年5月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第2四半期の連結業績 (2019年9月1日～2020年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	37,213	23.6	2,573	3.0	2,527	0.7	1,720	△0.4
2019年8月期第2四半期	30,118	14.7	2,497	34.9	2,509	35.8	1,728	35.2

(注) 包括利益 2020年8月期第2四半期 1,732百万円 (5.2%) 2019年8月期第2四半期 1,646百万円 (18.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第2四半期	129.07	—
2019年8月期第2四半期	133.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第2四半期	52,701	28,639	54.2
2019年8月期	52,849	27,243	51.4

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 28,557百万円 2019年8月期 27,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	37.00	—	37.00	74.00
2020年8月期	—	38.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	38.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年8月期の連結業績予想 (2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	12.1	5,000	6.6	5,100	6.5	3,400	4.4	255.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年8月期2Q	14,415,319株	2019年8月期	14,415,319株
2020年8月期2Q	1,078,345株	2019年8月期	1,092,286株
2020年8月期2Q	13,329,060株	2019年8月期2Q	12,934,810株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続し、総じて緩やかな回復基調で推移しましたが、米中通商問題に起因する中国経済の成長鈍化に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的流行などの影響により、景気の先行きは不透明感が一層強まりました。

当社グループの主要ユーザーである自動車メーカー・同部品メーカーでは、国内においては電動化や自動運転等の研究開発投資や製造ラインの合理化・効率化・省人化に向けた設備投資、また、海外においては、中国を中心に新工場の建設や生産ラインの増設などが実施されました。

このような事業環境のなか、当社はこれらの需要に積極的に応えとともに、第2次中期経営計画の各種施策を着実に実施し、業容の拡大に取り組んでまいりました。また、本年1月には戦略営業推進室を設置し、次世代自動車マーケットに対する営業力の強化を図りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、372億13百万円（前年同期比23.6%増）となりました。経常利益につきましては、25億27百万円（前年同期比0.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億200百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①日本

自動車メーカー・同部品メーカーを中心に生産設備や材料の受注が堅調に推移したことや2019年8月期第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めた株式会社ダイシンの業績が寄与したことなどから、売上高は266億15百万円（前年同期比11.3%増）となりましたが、セグメント利益につきましては17億74百万円（前年同期比11.2%減）となりました。

②米国

日系自動車メーカー・同部品メーカー向け溶接材料などの売上を計上しましたが、生産設備などの大口案件がなかったことなどから、売上高は18億14百万円（前年同期比15.6%減）、セグメント利益は48百万円（前年同期比60.1%減）となりました。

③東南アジア

日系自動車メーカー向け生産ラインの溶接設備や日系空調機器メーカー向け生産設備の売上を計上したことなどから、売上高18億73百万円（前年同期比0.9%増）となりましたが、セグメント利益は1億56百万円（前年同期比8.0%減）となりました。なお、非連結子会社であったSHINWA INTEC MALAYSIA SDN. BHD.（マレーシア）について重要性が増したことに伴い、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

④中国

日系自動車メーカー向け新工場建設や生産ラインの増設に係る生産設備の売上を計上したことから、売上高は61億52百万円（前年同期比228.8%増）、セグメント利益は4億58百万円（前年同期比135.8%増）となりました。

⑤その他

フランス日系自動車メーカー向け塗装ロボットの売上を計上したことなどから、売上高は7億57百万円（前年同期比139.2%増）、セグメント利益は94百万円（前年同期比152.4%増）となりました。なお、非連結子会社であったSHINWA REPRESENTAÇÃO COMERCIAL DO BRASIL LTDA.（ブラジル）について重要性が増したことに伴い、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、527億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億48百万円減少いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ1億97百万円減少し、442億70百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が12億86百万円、電子記録債権が3億39百万円、仕掛品が8億71百万円、原材料及び貯蔵品が56百万円、前渡金の増加等により流動資産のその他が10億39百万円増加しましたが、現金及び預金が3億18百万円、商品及び製品が34億74百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ48百万円増加し、84億30百万円となりました。これは主に、投資その他の資産の投資有価証券が2億58百万円減少しましたが、有形固定資産が3億49百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ13億94百万円減少し、230億66百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が7億8百万円、短期借入金が2億35百万円、1年内返済予定の長期借入金が1億80百万円、未払法人税等が46百万円、引当金が38百万円、未払消費税等の増加等により流動負債のその他が1億11百万円増加しましたが、前受金が27億14百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ1億50百万円減少し、9億95百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ13億95百万円増加し、286億39百万円となりました。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の51.4%から2.8ポイント上昇し54.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ38億25百万円減少し、136億72百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、74百万円（前年同期は13億93百万円の支出）となりました。これは主に売上債権の増加額15億59百万円、前渡金の増加額11億98百万円、前受金の減少額26億92百万円により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益25億54百万円、たな卸資産の減少額24億57百万円により資金が増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、37億66百万円（前年同期に比べ3億54百万円の支出増）となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入2億30百万円がありましたが、定期預金の預入による支出35億58百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出5億9百万円があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億12百万円（前年同期に比べ12百万円の支出減）となりました。これは主に、短期借入金の純増額1億93百万円により資金が増加しましたが、配当金の支払額4億92百万円により資金が減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大が当社の主要ユーザーである自動車業界の設備投資動向に影響を及ぼす懸念がありますが、現時点では予測が困難な状況にあります。そのため2020年8月期の連結予想につきましては、2019年10月11日に公表いたしました業績予想を据え置き、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,678,086	17,359,958
受取手形及び売掛金	11,704,362	12,990,374
電子記録債権	3,696,901	4,035,970
商品及び製品	7,804,242	4,330,118
仕掛品	1,483,513	2,354,879
原材料及び貯蔵品	435,384	491,953
その他	1,668,260	2,707,300
貸倒引当金	△3,072	—
流動資産合計	44,467,679	44,270,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,007,520	1,995,486
その他(純額)	3,901,283	4,262,943
有形固定資産合計	5,908,803	6,258,429
無形固定資産		
のれん	86,079	76,514
その他	131,392	138,846
無形固定資産合計	217,471	215,361
投資その他の資産		
投資有価証券	1,837,766	1,578,904
その他	494,707	399,522
貸倒引当金	△76,554	△21,725
投資その他の資産合計	2,255,919	1,956,702
固定資産合計	8,382,195	8,430,493
資産合計	52,849,874	52,701,049
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,921,494	17,629,554
短期借入金	30,000	265,050
1年内返済予定の長期借入金	63,716	244,392
未払法人税等	758,877	805,556
前受金	5,688,443	2,973,476
引当金	282,168	320,596
その他	715,827	827,749
流動負債合計	24,460,528	23,066,374
固定負債		
長期借入金	263,134	45,062
引当金	6,700	—
退職給付に係る負債	23,870	23,967
その他	852,370	926,638
固定負債合計	1,146,075	995,668
負債合計	25,606,603	24,062,042

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,106	951,106
資本剰余金	1,636,414	1,659,581
利益剰余金	25,699,707	27,050,346
自己株式	△821,001	△810,683
株主資本合計	27,466,227	28,850,351
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238,619	225,492
繰延ヘッジ損益	100	△793
土地再評価差額金	△641,184	△641,184
為替換算調整勘定	98,028	123,679
その他の包括利益累計額合計	△304,435	△292,806
非支配株主持分	81,478	81,461
純資産合計	27,243,271	28,639,006
負債純資産合計	52,849,874	52,701,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)
売上高	30,118,362	37,213,170
売上原価	24,881,813	31,427,695
売上総利益	5,236,549	5,785,474
販売費及び一般管理費	2,739,131	3,212,031
営業利益	2,497,417	2,573,442
営業外収益		
受取利息	5,424	4,195
受取配当金	10,497	14,650
受取賃貸料	35,624	24,767
その他	14,761	14,083
営業外収益合計	66,309	57,695
営業外費用		
支払利息	4,164	2,573
為替差損	27,775	98,463
賃貸費用	19,643	-
その他	2,715	2,535
営業外費用合計	54,299	103,571
経常利益	2,509,427	2,527,566
特別利益		
固定資産売却益	2,182	1,979
投資有価証券売却益	-	26,892
その他	-	670
特別利益合計	2,182	29,542
特別損失		
固定資産除売却損	4,647	2,953
その他	-	13
特別損失合計	4,647	2,966
税金等調整前四半期純利益	2,506,962	2,554,142
法人税、住民税及び事業税	806,515	774,327
法人税等調整額	△26,905	59,395
法人税等合計	779,610	833,723
四半期純利益	1,727,352	1,720,419
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△659	81
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,728,011	1,720,338

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)
四半期純利益	1,727,352	1,720,419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,972	△13,127
繰延ヘッジ損益	68	△894
土地再評価差額金	△576	-
為替換算調整勘定	△14,134	25,650
その他の包括利益合計	△80,615	11,629
四半期包括利益	1,646,736	1,732,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,649,958	1,732,058
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,222	△9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,506,962	2,554,142
減価償却費	190,735	313,757
のれん償却額	-	9,564
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,530	△3,147
賞与引当金の増減額(△は減少)	35,834	51,252
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,950	△13,115
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	330	△6,700
受取利息及び受取配当金	△15,922	△18,845
為替差損益(△は益)	△2,845	20,184
支払利息	4,164	2,573
有形固定資産売却損益(△は益)	121	200
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△26,879
売上債権の増減額(△は増加)	297,568	△1,559,269
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,790,244	2,457,527
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,181,201	552,115
未払消費税等の増減額(△は減少)	△264,628	152,045
前渡金の増減額(△は増加)	69,801	△1,198,383
前受金の増減額(△は減少)	578,116	△2,692,828
その他	61,585	194,668
小計	△527,103	788,866
利息及び配当金の受取額	13,956	13,913
利息の支払額	△4,164	△2,519
法人税等の支払額	△875,880	△731,922
法人税等の還付額	-	6,233
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,393,191	74,571
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,843,394	△3,558,811
定期預金の払戻による収入	1,342,282	66,627
有形及び無形固定資産の取得による支出	△129,373	△509,210
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,984	5,563
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	230,181
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△807,540	-
関係会社貸付金の回収による収入	22,000	-
その他	2,084	△1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,411,959	△3,766,650
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	211,640	193,904
配当金の支払額	△528,961	△492,756
リース債務の返済による支出	△6,714	△13,324
自己株式の取得による支出	△530	△230
自己株式の処分による収入	-	313
非支配株主への配当金の支払額	△19	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△324,586	△312,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,139	44,092
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,100,597	△3,960,102
現金及び現金同等物の期首残高	13,830,392	17,498,189
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	158,360	134,254
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,888,154	13,672,341

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米国 (千円)	東南アジア (千円)	中国 (千円)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,924,799	2,148,574	1,857,044	1,871,241	29,801,658	316,703	30,118,362
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,083,843	181,535	23,633	218,150	3,507,163	38,214	3,545,377
計	27,008,643	2,330,109	1,880,677	2,089,391	33,308,822	354,918	33,663,740
セグメント利益	1,997,734	121,382	169,895	194,546	2,483,558	37,634	2,521,192

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	2,521,192
セグメント間取引消去	132,391
未実現利益の調整	△156,166
四半期連結損益計算書の営業利益	2,497,417

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する事項

(のれんの金額の重要な変動)

「日本」セグメントにおいて、株式会社ダイシンの株式取得に伴い、当第2四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結会計期間においては95,643千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米国 (千円)	東南アジア (千円)	中国 (千円)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,615,953	1,814,044	1,873,217	6,152,369	36,455,584	757,586	37,213,170
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,392,635	275,062	22,314	312,242	6,002,255	94,659	6,096,915
計	32,008,589	2,089,106	1,895,532	6,464,612	42,457,840	852,245	43,310,085
セグメント利益	1,774,365	48,394	156,385	458,825	2,437,970	94,990	2,532,961

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州および南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	2,532,961
セグメント間取引消去	△106,962
未実現利益の調整	147,444
四半期連結損益計算書の営業利益	2,573,442